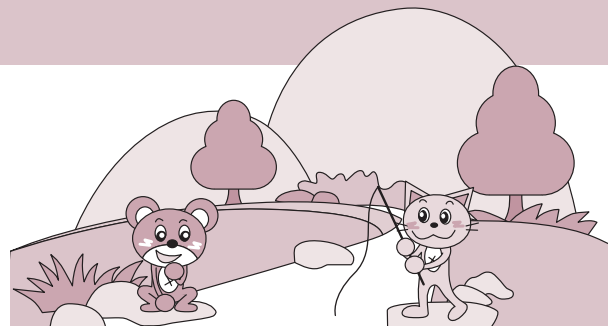




## 下水道の効果

- ① 溝がきれいになり、蚊やハエの発生を防ぎ、伝染病の予防にも役立ち、街が美しく清潔になります。
- ② 浄化槽がなくても衛生的で快適な水洗便所が使えるようになります。
- ③ 下水（雑排水等）が直接川へ流れ込むことがなくなり、濁った川も澄んだ流れに戻り、川や海の水がきれいになります。



## 下水道の整備率・接続率

いなべ市の農業集落排水事業は平成3年度以降、順次供用を開始し、平成12年度に完了しています。

また、公共下水道事業は平成7年度以降、順次供用を開始し、平成18年3月末の整備状況は、計画整備面積2,165.1haに対して、整備済面積2,042haで、整備率は94.3%まで進んでいます。しかし、接続率は81.2%とまだまだ満足できる数字ではありません。

下水道が整備されても、これをみなさんが利用（接続）しなければ、せっかくの施設も無用の長物になってしまい、環境衛生の向上に効果がありません。宅内排水設備工事は、市の条例で供用開始の日から3年以内に行うことと定められています。各家庭の排水設備工事を行っていただくことにより、地域の環境衛生向上や下水道施設がより有効に活用されることとなります。早期の接続にご協力ください。なお、排水設備工事については市の指定工事店に依頼してください。



## 宅内汚水ますは定期的に点検・清掃しましょう

使用人数にもよりますが、おおむね1～2ヵ月に1回は宅内ますの蓋を開けて確認してください。特に、中に目皿の付いたますや貯留式の溜ますについては、清掃を怠ると水の流れが悪くなり、台所や風呂、洗濯機とのパイプのつなぎ目から水があふれ、床や床下が水浸しになる可能性もあります。最悪の場合、管が閉塞してしまい再度工事が必要という事態になります。清掃は、ホースで軽く水圧をかけたり、棒たわし等でこすったりする程度できれいになります。

手間のかかる作業ですが、カレンダーに清掃日を記すなどして清掃の習慣をつけてください。

### 点検・清掃手順



① マイナスドライバーなどを用いて、蓋を開けます。



② 目皿を取り外して、溜まったゴミを取り除いてください。溜まったゴミは下水に流さないでください。



③ ホースで水圧をかけ、棒たわし等で清掃してください。



④ 目皿を所定の位置に戻し、蓋を閉めてください。

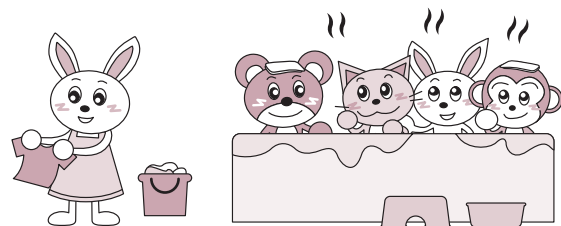


## 下水道を正しく使う

下水管や下水処理場の機能を十分に発揮させるため、次の点に十分注意してください！

（宅内排水管・下水管の閉塞、中継ポンプの故障、下水処理場の処理機能低下の原因となります）

- ① 調理後の油類は十分に紙で拭き取って可燃ごみで処理してください。
- ② 野菜くずなどのごみは流さないでください。
- ③ 水洗便所では、トイレトーパー以外の紙は流さないでください。（タオル類・下着・ティッシュペーパー・生理用品等）
- ④ 有機リン洗剤は使用しないでください。
- ⑤ 公共ます・宅内汚水ますの蓋を車で踏まないでください。（破損により雨水や砂が入ります）



☎北勢庁舎 下水道課 T 72-3515 F 72-2260